

幼稚園教諭の普通免許状に係る所要資格の期限付き特例について

Q1 保育士としての実務経験があれば、少ない単位数で幼稚園教諭免許状の取得ができると聞いていますが、その詳細を教えてください。

(A) 「保育士資格」及び「幼稚園教諭免許状」両方の資格・免許の併有を促進するために、令和11年度末までの期限付きで設けられている幼稚園教諭免許状の取得に係る特例制度があります（以下、「特例制度」といいます。）。

この特例制度は、

- ・保育士資格取得後（保育士登録後）に特例制度の対象施設において、保育士としての良好な実務成績が「3年以上かつ4,320時間以上」あること
- ・所定の8単位を大学等で修得すること

この2点を要件満たした上で、授与権者が行う教職員検定に合格をすることで幼稚園教諭普通免許状が授与されるというものです。

本特例制度は、前述のとおり令和11年度末（令和12年3月31日）までの期限付きとなっていますので、特例制度を利用しての幼稚園教諭免許状の取得を検討されている方は、期限内に取得ができるよう単位修得のスケジュール等にご注意ください。（期限後は特例制度を利用した免許状取得申請はできません。）

なお、必要な単位の相談や対象施設に合致するかどうかの確認等については、直接、採用試験・免許班までお問い合わせください。

（参考1）実務経験の対象となる施設

- ・幼稚園
- ・幼保連携型認定こども園
- ・上記以外の認定こども園（幼稚園型、保育所型、地方裁量型）
- ・認可保育所
- ・認定こども園である認可外保育施設
- ・小規模保育事業（地域型保育事業として認可されたもの）
- ・事業所内保育事業（地域型保育事業として認可されたもの）
- ・公立の認可外保育施設
- ・幼稚園併設型認可外保育施設
- ・指導監督基準を満たす認可外保育施設

（指導監督基準を満たす旨の証明書を受けた日以降のものに限る）

※いずれの場合も、保育士登録をした日以降で、上記施設において保育士等として良好な勤務成績であれば、特例制度を受けるための実務経験として認められる。

（参考2）必要な単位：8単位

- ・保育内容の指導法に関する科目並びに教育の方法及び技術に関する科目：2単位以上
- ・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む）：2単位以上
- ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む）：2単位以上

※日本国憲法（とりわけ第26条（教育を受ける権利））が取り扱われるよう留意すること。）

- ・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）：1単位以上
- ・幼児理解の理論及び方法：1単位以上